



はじめに

富山県は、明治16年に石川県から分県・誕生して以来、今年で140年を迎えました。私たちの先達は、この分県を契機として治水事業や砂防事業を積極的に進めるとともに、道路や港湾など様々な施設を整えてきました。このように土木の仕事を中心に積み重ねてきた結果、現在では全国トップレベルの「住みよい県」という評価をいただいております。

この冊子は今、「とやまの土木」はどんなことをしているのかをご紹介します。本冊子を通して、わたしたちの行う土木の仕事をご理解いただければ幸いです。

1 富山県の概要

① 自然

富山県は、本州日本海側のほぼ中央部に位置し、東西90km、南北76km、面積は約4,247km²で、国土の約1%を占めています。

蝶々が羽を開いたような形で、山と海に囲まれたまとまりのよい県土です。3,000m級の山々が連なる立山連峰と、ここに源を発する黒部川、早月川、常願寺川などの急流河川、その下流には、緑に包まれた扇状地平野、日本海側最大の外洋性湾で海底谷が発達した水深1,000mを超える富山湾に至るまで、高低差4,000mのダイナミックで変化に富んだ地形を有しています。

さらに県東部では、常願寺川流域の立山カルデラや弥陀ヶ原、地獄谷、五色が原などからなる弥陀ヶ原火山があり、県西部にも白山火山が隣接しています。



② 人口

富山県の人口は、1,009,050人 (R5.4.1現在) です。これは、面積と同じく全国の約1%です。人口が100万人台に達したのは昭和25年の国勢調査からで、その後、全国的な大都市への人口流出や出生数の漸減により、平成11年から人口は緩やかな減少傾向をたどっています。

2 土木部の基本方針

「活力あふれる地域づくり」、「美しい県土づくり」、「安全・安心な暮らしづくり」の3つの基本政策と、それらを支える「地域を支える建設業の振興」の4つの政策により、良質な社会資本の整備を進めます。

活力あふれる地域づくり

令和8年度を目標とする指標

【高速道路、幹線道路から生活道路までの道路ネットワークの整備】

- 東海北陸自動車道の飛騨清見IC～小矢部砺波JCT間の4車線化整備延長
現状値 令和4年度 14.7km

目標値 14.7km (中間目標値) から増加させる

【国際拠点港湾としての伏木富山港の機能強化】

- 伏木富山港の外貿コンテナ取扱個数
現状値 令和4年 70,731TEU

目標値 110,000TEU

美しい県土づくり

令和8年度を目標とする指標

【地域の個性を活かした景観づくり】

- 景観づくり住民協定の締結件数(累計)
現状値 平成30年度 14地区

目標値 17地区

- 良好な景観形成や防災機能の向上が必要な道路の無電柱化整備延長

現状値 令和4年度 49.13km

目標値 51.4km

安全・安心な暮らしづくり

令和8年度を目標とする指標

【安全・安心で豊かな住環境づくり】

- 住宅の耐震化率
現状値 平成30年度 80%

目標値 91%

【防災・減災、災害に強い県土づくり】

- 土砂災害危険箇所数の整備箇所数
現状値 令和4年度 638箇所

目標値 670箇所

〈労働環境の改善〉

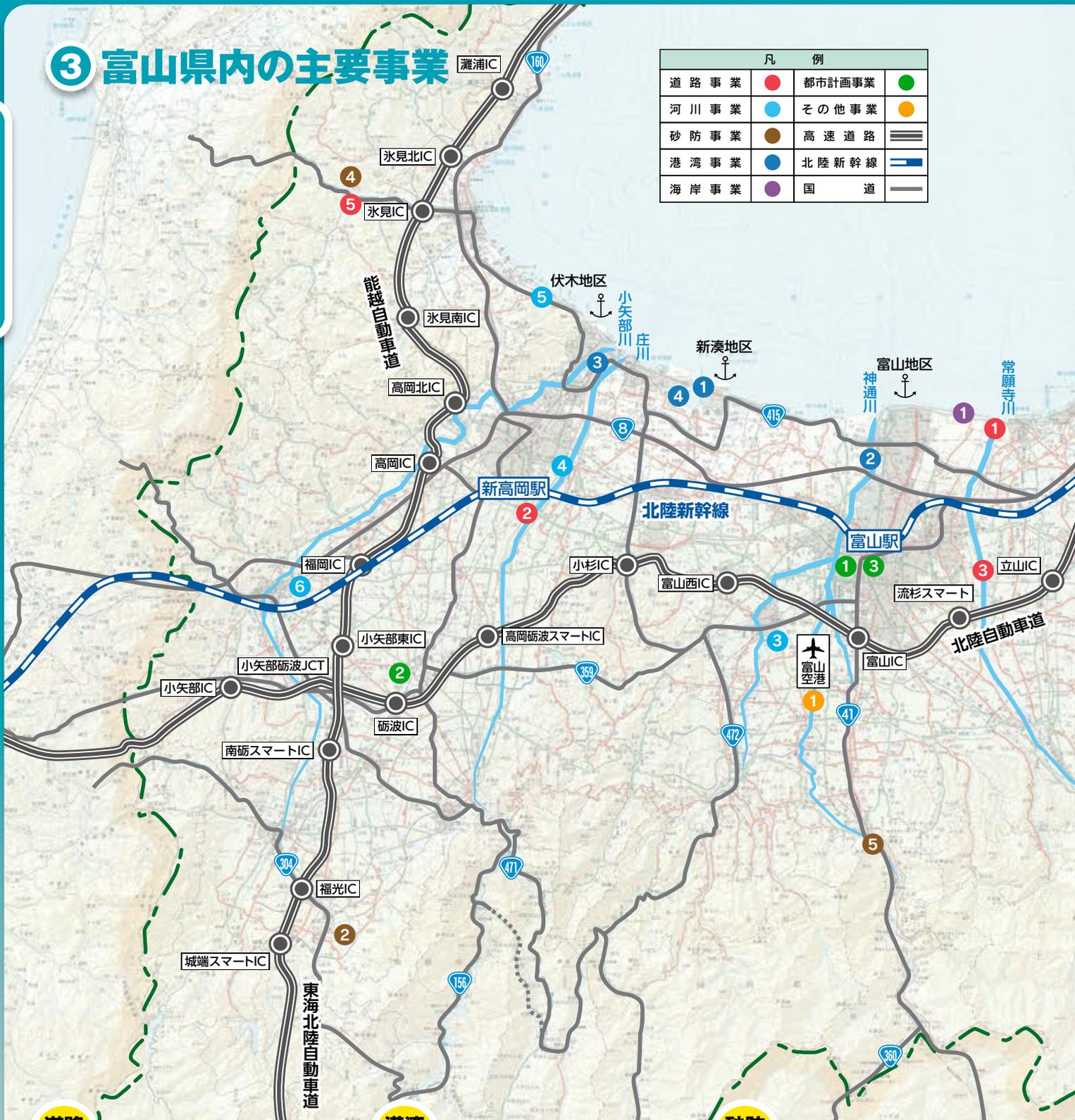
地域を支える建設業の振興

〈建設企業への支援〉

〈建設業の魅力発信〉

③ 富山県内の主要事業

凡 例		
道路事業	●	都市計画事業
河川事業	●	その他事業
砂防事業	●	高速道路
港湾事業	●	北陸新幹線
海岸事業	●	国道



I はじめに

道路
2

(主) 高岡環状線
高架橋の整備
(高岡市上伏間江～佐野)



安全で円滑な交通のため、高架化整備を進めています！

港湾
1

伏木富山港 (新湊地区)
ガントリークレーンの更新
(射水市越の湯町)



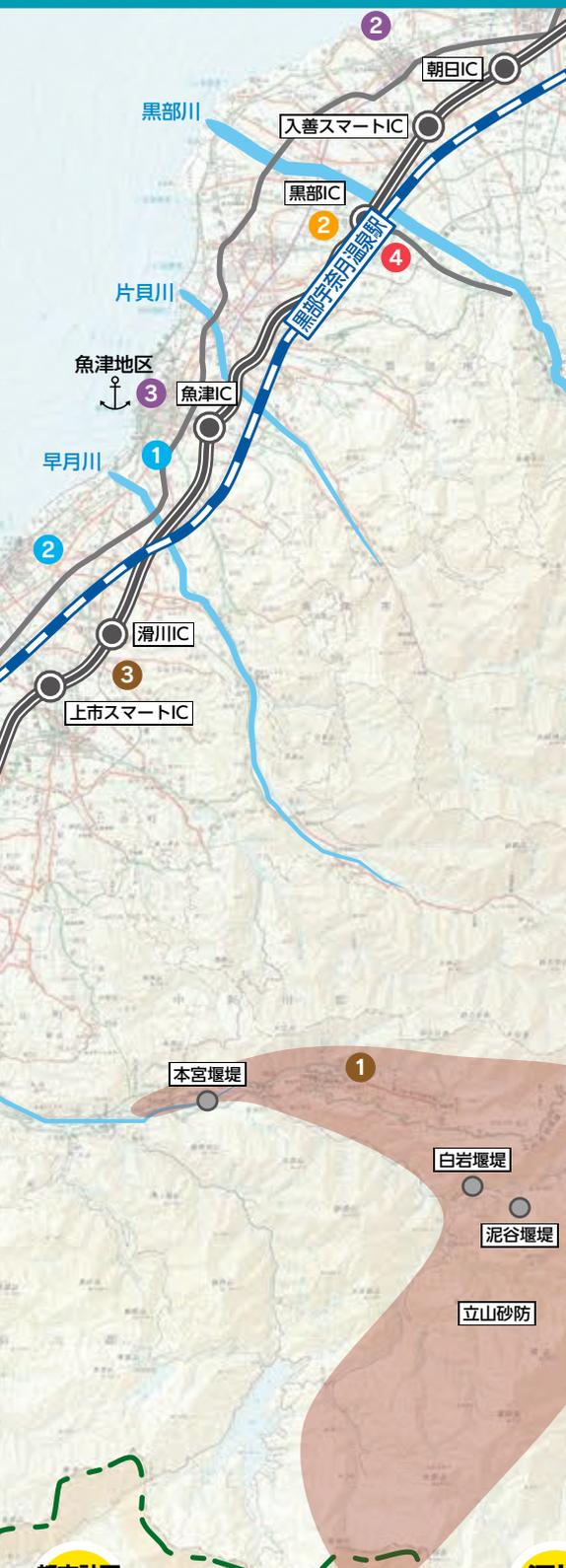
老朽化したガントリークレーンを更新します！

砂防
1

常願寺川水系 雑穀谷
砂防設備の整備
(立山町芦峯寺)



土砂災害を防ぐため、砂防堰堤の整備を進めています！



No.	施設名・場所名	事業内容	地名
道路事業			
①	(主)富山魚津線 今川橋	橋梁架替	富山市高来～水橋辻ヶ堂
②	(主)高岡環状線	高架橋の整備	高岡市上伏間江～佐野
③	(主)富山立山公園線 富立大橋	4車線化	富山市藤木～立山町利田
④	(主)黒部宇奈月線	バイパス整備	黒部市若栗
⑤	(国)415号谷屋大野バイパス	バイパス整備	氷見市谷屋～大野
河川事業			
①	鴨川水系 鴨川	放水路の整備	魚津市港町～相木
②	中川水系 沖田川	放水路の整備	滑川市加島町～下島
③	神通川水系 坪野川	河道拡幅	富山市婦中町西本郷～砂子田
④	庄川水系 地久子川	河道拡幅	高岡市野村～赤祖父
⑤	泉川水系 泉川	河道拡幅	氷見市島尾外
⑥	小矢部川水系 横江宮川	河道拡幅	小矢部市小神外
海岸事業			
①	富山海岸	離岸堤整備	富山市浜黒崎外
②	宮崎海岸	離岸堤整備	朝日町宮崎
③	魚津港海岸	海岸護岸改良	魚津市諏訪町～本町
港湾事業			
①	伏木富山港新湊地区	ガントリークレーンの更新	射水市越の潟町
②	富岩運河・住友運河	遊歩道の整備	富山市蓮町外
③	臨港道路伏木外港1号線	道路改良	高岡市吉久～能町
④	新港大橋	耐震補強	高岡市石丸外
砂防事業			
①	常願寺川水系 雑穀谷	砂防設備の整備	立山町芦峠寺
②	小矢部川水系 池川	砂防設備の整備	砺波市城端
③	本江(2)地区	急傾斜地崩壊対策	滑川市本江
④	上庄川水系 石戸前谷	砂防設備の整備	氷見市柿谷
⑤	神通川水系 西上谷	砂防設備の整備	富山市楡原
都市計画事業			
①	(都)牛島蛸川線	現道拡幅、無電柱化	富山市牛島本町～神通本町
②	(都)駅前栄町線	現道拡幅、歩道設置	砺波市春日町
③	富山駅付近連続立体交差事業	鉄道高架化・高架下の道路整備	富山市明輪町～曙町
その他事業			
①	富山空港	滑走路・誘導路の舗装改良	富山市秋ヶ島外
②	桜井高校	武道場改築工事	黒部市三日市

都市計画
③ 富山駅付近連続立体交差事業
鉄道高架化・高架下の道路整備
(富山市明輪町～曙町)

富山駅周辺の混雑緩和や南北一体のまちづくりを推進します！

河川
② 中川水系沖田川
放水路の整備
(滑川市加島町～下島)

市街地の浸水被害を防ぐため、放水路の整備を進めています！

Googleマップ上でも確認できます！



④ 令和5年のトピックス

● 国道304号荒木高宮バイパス開通

国道304号の南砺市荒木～吉江野地内の1.7kmの区間において、平成21年度から荒木高宮バイパスの整備に取り組み、令和4年11月13日に開通しました。

このバイパスの開通により、歩行者・自転車の安全が確保され、市街地から東海北陸自動車道福光ICへのアクセス向上が図られたことから、南砺市のさらなる発展に寄与するものと期待されます。



国道304号荒木高宮バイパス

● 伏木富山港(富山地区)ハイポストクレーンの導入

伏木富山港(富山地区)では、中古車や金属くずの取扱量が多く、荷役機械待ちが発生していたことから、新たに富山地区で過去最大クラスの80t吊りハイポストクレーンを令和5年2月に導入しました。

ハイポストクレーンは視認性に優れ、安全かつ効率的な荷役作業が可能となることから、富山地区を含めた伏木富山港全体のさらなる利用促進が期待されます。



伏木富山港(富山地区)80t吊ハイポストクレーン

● 土砂災害防止「全国の集い」in 富山の開催

毎年6月の土砂災害防止月間の主要行事として全国各地で開催されている、土砂災害防止「全国の集い」第41回大会を令和5年6月1日・2日に開催しました。富山県での開催は全国最多の3回目となります。

「治水分県・富山で考える土砂災害対策～立山の砂防120年とこれから～」をテーマとして、基調講演やパネルディスカッション、現地研修会などを行い、地域の安全を確保する砂防の役割や重要性を全国に発信しました。



土砂災害防止「全国の集い」in富山

● 富山地方鉄道本線高架化工事起工式

富山駅付近連続立体交差事業の一連の事業として、県が進めている富山地方鉄道本線の高架化は、いよいよ本格的に高架橋本体工事を開始します。

それに先立ち、令和5年5月20日に高架化工事起工式を開催し、工事着工を記念して杭打ちが行われました。富山駅周辺整備事業などと連携を図りながら、連続立体交差事業の早期完了を目指します。



富山地方鉄道本線高架化工事起工式

● 富山県防災危機管理センター竣工

富山県防災危機管理センターは、県の防災・危機管理の中核施設として県庁敷地内に整備され、令和4年10月11日に供用を開始しました。

中間免震構造の採用により耐震性を確保するとともに、浸水対策として防災・危機管理機能を2階以上に配置しました。また、県庁周辺の環境と調和に配慮すべく、やすらぎを与える県産材や富山を象徴するアルミ、越中和紙を使用した外観デザインとしました。



富山県防災危機管理センター